

## 第73回卒業式 式辞

今日の朝一番に、校長室の横の梅の木に鶯が挨拶に来てくれました。ひと月前には、もうすでに薄暗かったこの時間も、ずいぶん明るくなりました。季節は春へと向かっています。

73期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。高い理想、深い叡智、重い使命を抱きつつ、次世代を牽引する真のグローバルリーダーを育成するという本校の大きな方針のもと、その期待に応えるべく、皆さんは高い志を胸に、学習活動に、学校行事に、そして部活動に全力で頑張ってくださいました。

三国丘高校が文理学科のみの募集となり、最初に入學してきたのが、73期生の皆さんです。三国丘高校での3年間はいかがでしたでしょうか。私は、皆さんが2年生の時からのお付き合いとなりますが、文化祭や体育祭、夏のリーダーシップ研修、台湾修学旅行、マラソン大会などで活躍する姿を拝見することができました。修学旅行の全体レクレーションでは、歌やダンスや漫才など、多彩な三丘生の一面を垣間見ることができ、本当に楽しませていただきました。

その後状況が一変し、高校生最後の年は、新型コロナウイルスとともにあった1年となってしまいました。部活動においては、これまで練習を重ね、ようやくその成果を発表したり、発揮したりできる機会を突然奪われ、気持ちの行き場をなくした皆さんも多かったことでしょう。逆に、「ステイホーム」を絶好の機会として捉え、学習に専念した人もいたのではないのでしょうか。学校再開後は、体育祭が中止となるなど、2年生の時に思い描いていた生活とはかなり違うものとなってしまいました。私も皆さんの活躍を大いに楽しみにしていましたが、本当に残念でなりません。そしてその困難な状況の中での大学入学共通テストへの移行でした。この1年、今日までの道のりは、先が見通せない不安な日々だったことと思います。しかしながら、朝正門であいさつを交わすときの表情からは、困難な状況の中でも、それに負けることなく、前を向いて努力を続けておられる様子を感じ取ることができました。

私たちはこの1年、新型コロナウイルスのために先のことを考えるゆとりを失っていたように感じます。少し先の未来に思いをはせてみましょう。今年には東京オリンピックが開催される予定ですが、2025年には、大阪で万国博覧会が開催されます。前に大阪で万博が開かれたのは1970年でした。その時のテーマは「人類の進歩と調和」。展示には、テレビ電話や人間洗濯機など近未来の社会を描くものもありました。そのうちのいくつかは実用化されています。

また、未来の都市交通システムに関する展示もありました。前の万博から50年が経過し、自動車の運転は、今や条件付き自動運転のレベルまで実用化されています。さらに2018年からは、経済産業省と国土交通省が合同で「空の移動革命に向けた官民共同体」を開催し、「空飛ぶクルマ」の実用化に向けた取組みを始め、2030年代の実用化というロードマップも示しています。大阪府においても昨年十一月「空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル」を設置し、2023年の事業化、2025年万博における実施をめざしています。

50年前私たちの世代は、小学校の図画工作の時間に、“未来の社会”というテーマで、空飛ぶ車の絵を無邪気に描いていましたが、実際に車が空を飛ぶとなると様々な問題点をクリアする必要があります。空中でのトラブルは命にかかわる事象となります。安全に空を移動するための更なる技術の発展が求められます。また、地上で生活していても空からの災害に備える必要も生じることでしょう。今後10年の間に、大きな社会の変化が予想されます。

そして、これからは、よりよい社会づくりのためにますます若者の力が求められていきま

す。選挙権年齢が18歳以上となり、既に皆さんは選挙権を有しています。また、民法の改正によって、2022年4月1日には20歳の誕生日を待たずして成年となります。

この4月からはそれぞれの道を進むこととなりますが、皆さんひとりひとりの個性や三国丘高校で育んだ力、そして仲間との絆を味方に乗り越えていってください。また、社会の様々な分野で活躍する同窓生の皆さんなど強力な応援団もいます。固い絆で結ばれている三丘生のネットワークの中で、納得のいく人生を送られることを願っています。

保護者の皆様、お子様のご卒業誠におめでとうございます。これまで、本校の教育活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございました。特にこの1年は、ご家庭においても、共に忍耐の日々であったことと思います。今日この日を迎え、皆様方のお喜びもひとしおのことと存じます。卒業後も引続きこの三国丘高校を暖かく見守っていただきますようよろしく願いいたします。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外部会場での卒業式の実施について、保護者のみなさまにはご理解とご協力をいただきありがとうございました。また、本日の卒業式の挙行に当たりましては、同じく本日この会場において卒業式を挙行された泉陽高校の皆様、会場のフェニーチェ堺の皆様のご理解、ご協力を賜りましたことを申し添えますとともに、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

73期生の皆さん、ここからがスタートです。皆さんが自分らしく明るく健康に過ごされることを強く願ひまして、卒業にあたっての私からの式辞とさせていただきます。

令和3年3月2日

大阪府立三国丘高等学校校長 濱崎 年久